

市長記者会見

日 時 令和8年7月1日（水）午後1時30分

場 所 市役所本庁舎3階 会議室9・10

	内 容	担 当 課
案件1	バスケの街づくり推進事業について	市民活力推進課
案件2	フードシェアリングサービス「のしろタベスケ」について	環境衛生課
案件3	能代の夏祭りについて	観光振興課
案件4	能代宇宙ウィークにおけるのしろ銀河フェスティバル2026 <small>ニゼ^ロニロク</small> および能代宇宙イベントの開催について	市民活力推進課
案件5	令和8年度 能代市成人式について	生涯学習・ スポーツ振興課
案件6	市長公務に在宅ワークを取り入れることについて	総務課

バスケットの街づくり推進事業について

バスケットの街づくり推進事業についてであります。7月9日（木）に秋田ノーザンハピネッツ株式会社とパートナーシップを組まれている東電化あずまでんか工業株式会社こうぎょう・東商事株式会社あずまのスポンサーのもと、本市にバスケットゴールを寄贈いただくこととなり、同日午後1時30分から市民プール東側にあります河畔公園多目的広場にて贈呈式を実施いたします。

この度のバスケットゴールの寄贈は、男子プロバスケットボールリーグ、Bリーグで進めている事業で、全国各地への設置と普及を目的とした「B.Hope Goal PROJECT～ゴールで広がる地域の未来～」の一環として実施しているものです。バスケットゴールはどなたでも利用することができますので、この機会にぜひご利用ください。

また、18日（土）には、バスケットボール女子日本リーグ、Wリーグに所属しているENEOSサンフラワーズによるバスケットボールクリニックを開催いたします。市内女子ミニバスケットボールチームに所属している5・6年生及び市内中学校女子バスケットボール部の中学1年生を対象に、二ツ井町総合体育館で午前9時30分から開催されます。現役のプロバスケットボール選手によるクリニックは大変貴重な機会であり、小中学校女子バスケットボール部員の技術力向上、及びバスケットの街づくりの推進につながるよう期待しております。

フードシェアリングサービス「のしろタベスケ」について

フードシェアリングサービス「のしろタベスケ」についてですが、本サービスは、能代市内の食料品店や飲食店等が、早めに売り切りたい食品をウェブ上に出品し、利用者がスマートフォンやパソコンから予約・購入できる、店舗と利用者をつなぐマッチングサービスであります。

サービスをご利用いただくには、専用アプリ又は専用サイトへの登録が必要であります。協力店の登録受付は8月1日から、ユーザー登録は9月24日から開始し、10月1日からサービスを提供する予定としております。

利用者の主なメリットは、割引価格での購入、新たな店舗の発見であり、一方、協力店にとっては、店舗のPRや売上向上、新たな販売手段の確保、ごみ処理費用の削減につながる点がメリットであります。いずれも登録料及び利用料は無料となっております。

本サービスの導入により、食品ロスの削減と地域店舗の販売促進の支援を行ってまいりたいと考えております。

フードシェアリングサービス「のしろタベスケ」について

目的

食品店や飲食店で売れ残る可能性のある食品を、値引きしてインターネット上で販売することで、食品ロスの削減を図る。

導入スケジュール

令和8年8～9月 : 店舗への説明・登録支援

令和8年9月24日 : ユーザー登録開始

令和8年10月1日 : 運用開始

期待される効果

行政: 食品廃棄物の減少によるごみ処理費削減や、カーボンニュートラルの推進

店舗: 売上向上や店舗PRにつながる

市民: 食品を安く購入できる

導入の背景

能代市は令和7年にカーボンニュートラル宣言を行い、2050年までの二酸化炭素排出量実質ゼロを目指している。食品廃棄物は温室効果ガスの発生や処理費増加の要因となるため、その削減が課題となっている。また、秋田県の食品ロス量は全国平均より約15%多く、対策が求められている。

県内の導入実績

湯沢市(令和6年9月開始)

大仙市(令和7年9月開始)

まとめ

「のしろタベスケ」は、食品ロス削減とカーボンニュートラル推進を目的に、店舗・市民・行政の三者にメリットをもたらすフードシェアリングサービスであり、令和8年10月から運用開始予定である。

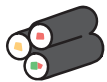
まだ食べられるものと、地域で暮らす人々をつなぐ

登録
利用料
無料

フードシェアリングサービス

タベスケ

T A B E S U K E



タベスケとは？



タベスケに参加している地域のお店が賞味・消費期限が近いなどを理由に、売り切りたい商品を値引き価格で出品し、利用者がお得に購入できるサービスです。

お店



協力店のメリット

- ◆ お店の PR ができる！
- ◆ 売上アップにつながる！
- ◆ 食品ロスの削減につながる！

売り切りたい

と

お得に買いたい

を

マッチング



ユーザー



ユーザーのメリット

- ◆ お得に買い物ができる！
- ◆ 地域のお店を知るきっかけに！
- ◆ 食品ロスの削減に貢献できる！

タベスケアプリの
ダウンロードはこちら

iOS



Android



自治体からのお知らせを受け取ることができます

お気に入り登録すると、お店の追加情報や重要な事務連絡が届きます。

設定方法

メニュー

マイページ

編集画面へ

お気に入り自治体：

- 県 ●●●● 市
- ◆◆◆◆ 県 ◆◆◆◆ 市

メール配信の受信：

- お気に入り自治体
- お気に入り協力店

プッシュ通知：

- お気に入り自治体
- お気に入り協力店



※ブラウザでもお使いいただけます

※画面はイメージです

◆◆ 利用方法 ◆◆

協力店

ユーザー

✓ アプリまたは専用サイトから協力店登録申請

✓ アプリまたは専用サイトからユーザー登録

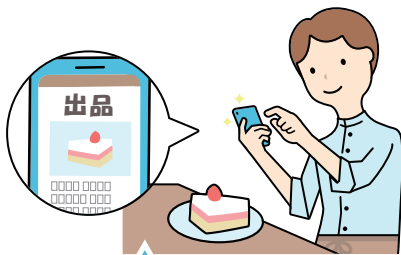
自治体の承認後、協力店になります。



STEP 1

✓ 商品を出品

✓ 商品を購入予約



STEP 2

出品できる商品

- 賞味・消費期限が近いもの
- 見た目などで規格外になったもの
- 在庫を整理したもの など

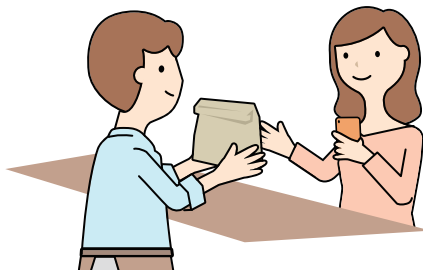
受取日時と受取個数を指定します。

STEP 3

登録できるお店

タバスケに参加している自治体内で食品販売を行うすべてのお店

詳しくはアプリ内の「タバスケ参加自治体サービス一覧」またはサイト内の「サービス提供エリア一覧」をご確認ください。」



✓ 店頭で直接支払い、商品を受け取ります

商品受け取り時に店頭で受取カードを提示します。



能代の夏祭りについて

夏本番を迎え、いよいよ能代の夏祭りシーズンとなりました。

まず、7月5日(日)の「のしろみなと祭り2026」を皮切りに、7月18日(土)には「第22回 港まつり 能代の花火」が開催されます。今年のテーマは「ふふっと夏びらき 笑門来夏(しょうもんらいか)」です。世界自然遺産・白神山地を背景に、1万5000発の花火が能代の夜空を鮮やかに染め上げます。モントリオール国際コンクールで銅賞を受賞した花火師による打ち上げのほか、スターイン中心で構成する花火と音楽が融合した大迫力のコラボレーションをお届けします。

続いて、8月2日(日)・3日(月)には能代七夕「天空の不夜城」を開催いたします。本イベントは、今年2月に「第30回 ふるさとイベント大賞」において、「最優秀賞・総務大臣賞」を受賞いたしました。今回は新たな挑戦として、デジタル技術を導入し、広く公募したデザインを高さ3mのミニ灯籠に投影する企画をはじめ、日本一の高さを誇る大型城郭灯籠「愛季(ちかすえ)」へのプロジェクションマッピングを行う予定です。伝統とデジタルが融合し、観るだけでなく体感するイベントへと進化する天空の不夜城をお楽しみいただければと思います。

そして、8月6日(木)・7日(金)には伝統の「能代役七夕」が運行いたします。今年は、五町組の中で最も構成若の多い「柳若組(やなわかぐみ)」が当番を務めます。昭和60年以来、41年ぶりに大丁(おおちょう)を務める柳新若(やなしんわか)をはじめ、計7基の城郭灯籠が街なかを練り歩き、熱い伝統の技を披露いたします。

新たな技術の導入でさらに進化した能代の夏祭りへ、ぜひ多くの方々に
お越しいただきたいと考えております。

※「ふふっと夏開き 笑門来夏(しょうもんらいか)」

- ・「ふふ」は今回が22回ということもあり、ひふみの「ふ」
- ・「夏びらき」は、能代の花火は東北の花火開幕のスタートである。
- ・「笑門来夏」は「笑門来福」をもじって、能代の花火はみんなを笑わせる笑顔、夏が来るという意味

能代宇宙ウィークにおける のしろ銀河フェスティバル^{ニゼロニロク}2026および 能代宇宙イベントの開催について

のしろ銀河フェスティバル^{ニゼロニロク}2026についてであります。今年は、8月8日（土）から16日（日）まで、JAXA 能代ロケット実験場、能代市子ども館、イオン能代店、能代エナジウムパークを会場に開催いたします。

本イベントは、わが国の宇宙航空開発の重要拠点である JAXA 能代ロケット実験場を一般公開し、来場者の皆様に最先端の科学技術に触れていただく貴重な機会です。当市が誇るこの施設を通じ、宇宙開発への理解を深めることは、未来を担う子どもたちの理数教育への意欲向上のみならず、地域全体の科学技術に対する関心を醸成する上で極めて重要な意義があると考えております。

能代市子ども館では、国立天文台の^{さかもとせいいち}阪本成一教授をお招きし、「ペンシルロケットと日本のロケット開発のはじまり」と「試験に出ない天文・宇宙の話」の2題を講演いただく予定です。また、能代エナジウムパークでは、人気アニメ「宇宙なんちゃら こてつくん」のミッションチャレンジ企画のほか、「星のおねえさん」として活動する^{やまきえみ}八巻枝美さんによる宇宙をテーマにしたワークショップを予定しており、専門的な知見を学びつつ、ご家族や多世代が楽しみながら宇宙を身近に感じられる構成としております。

このほか、イオン能代店でのノシロリオンと超神ネイガーのコラボショー、JAXA 能代ロケット実験場での「宇宙学校スペシャル」など、さまざまな企画を用意しております。

16日には、一般社団法人あきた宇宙コンソーシアム主催による「能代宇宙イベント」の一般公開が開催され、ハイブリッドロケットの打ち上げや缶サット競技を間近で見学できます。各イベントを通じ、来場した皆様の、宇宙や科学技術への関心が一層高まることを期待しております。

のしろ銀河フェスティバルと能代宇宙イベントの一般公開に、県内外から多くの方のご来場をお待ちしております。

令和8年度 能代市成人式について

令和8年度能代市成人式についてであります。8月14日（金）午前10時から、能代市文化会館大ホールにおいて開催いたします。

対象者は、平成17年4月2日から18年4月1日生まれで市に住所を有する方、市内中学校等を卒業した方としており、当日は式典のほか、記念行事として能代市成人式実行委員会による「スライドショー」を企画しております。

二十歳の節目を迎えた皆さんにとって、成人式は人生で一度きりの特別なイベントです。私自身、皆さんより少し先を歩む先輩として、その新たなスタートを共にお祝いできることを楽しみにしています。当日会場で皆さんの輝く姿が見られること、そして一生の記憶に残る素晴らしい一日になることを、心から願っています。

市長公務に在宅ワークを取り入れることについて

市長公務に在宅ワークを取り入れることについてであります。私事ではあります。4月に第一子が生まれたことを機に、私自身、できる限り育児に関わりを持ちたいと考えております。そのため、短期間ではあります。在宅ワークを取り入れながら公務に当たることといたしました。

具体的には、7月～8月の2か月間、関係各課との打合せには、自宅からオンラインで参加することとし、その打合せをできる限り午前にとまとめて行うことで、在宅で公務に当たる時間を確保したいと考えております。

なお、この間であっても、公務優先で市政運営に取り組んでまいりますので、登庁が必要な公務については従来どおり行うほか、市役所等での来客対応や各種会合への出席、トップセールスをはじめとする出張にも行く予定としております。

行政のトップである私自身が率先して育児に積極的に関わることで、男性の育児参加や育休取得を後押しするきっかけになればと考えておりますし、子育て世帯をはじめとする誰もがさまざまな働き方を選べ、認め合えるような地域社会になることを期待しております。